

神港学園報

2021
February
第84号



第73回生
卒業おめでとう

Contents

コロナ禍を凌ぐ身体づくり P1 理事長 植村 武雄	感謝 P3 生徒会 会長 是松 陽風
卒業に向けて P1 校長 中野 憲二	今年度の進路状況について P4 進路についての学習の紹介 P5~6
感謝と敬意 P2 育友会 会長 柳田 一心	各賞の受賞者(卒業生) P7~8
対峙、対話 P2 金星会 会長 米津 康男	活躍する各部活動 P9~10
心の豊かさを感じて辛苦を恐れず P3 第3学年主任 富岡 浩治	第3学年クラス写真 P11



発行人 学校法人 神港学園

〒650-0003 神戸市中央区山本通4丁目19番20号 TEL.(078)241-3135 FAX.(078)232-1570
<http://www.shinko.ed.jp> E-mail. info@shinko.ed.jp

コロナ禍を凌ぐ身体づくり

◀◀ Message



理事長

植村 武雄

第73回卒業生の諸君、これから社会人として新しいステージへの旅立ち、困難な状況に気後れすることなく、若者らしく明るく前向きに歩んでください。

今までの高校生活は、ある意味閉いの中にあっただと思います。諸君は、この枠から解放され、世代的にも空間的にもより広大な交流の場で、自ら考え、自ら決定し、自ら行動し、一步一步夢を叶えて欲しいと思います。

しかしながら、目下、諸君の行手には大きな壁が立ち塞がっています。コロナ禍です。

新型コロナ第3波の感染拡大は、とどまるどころを知らないという状況で、対策としての行動制限等や、そのことによる経済社会活動の停滞により、何をすることも厳しい環境にあります。もとより命を守ることが最優先ですが、精神的な副作用、即ち不安症やストレス過多も見逃せません。

まずは、コロナ禍への私たち個々人の基本的対処、ソーシャルディスタンスの確保、マスク着用、手指消毒、3密回避等を確実に丁寧に徹底することです。これらは新しい生活習慣として、ワクチンや治療薬の開発普及があっても遵守し続けることが肝要です。

私は今、コロナ感染防止対策の要として免疫力に注目しています。ウイルス、細菌等の病原体に対する抵抗力です。若者等に陽性無症状者が多く、高齢者や基礎疾患を有する者の重症化率、死亡率が高いというも、免疫力の差が顕われているのです。

免疫は、自然免疫と獲得免疫に大別されるそうですが、基礎自衛力ともいえる自然免疫力の強化がウィズコロナを超え、ポストコロナに向けての自助対策の一丁目一番地でしょう。

自然免疫に関わる細胞は、数が減少するとそのまま免疫力の低下となります。数を増やすためには、栄養が必要で、アミノ酸、コレステロール、葉酸、ビタミンなどを摂取する必要があります。バランスの取れた食事を規則正しく取ることです。

諸君の卒業に際して、私は今まで「おめでとう」と申し上げ、成人としての自立、自己管理と何事にも諦めないスローガンとして「逃げない」という言葉をお送りしてきましたが、コロナ禍収束の目処の立たない今、諸君にコロナに負けない免疫力の維持強化を訴えて、激励の言葉に替えさせていただきます。

卒業に向けて

◀◀ Message



校長

中野 憲二

73回生の皆さん、卒業おめでとう。保護者の皆様、お子様の在学中、本校の教育活動ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

もとより現代は、少子・高齢化、高度情報化、グローバル化など、変化が激しく、先行きが分かりづらい時代であり、これからはいろいろなことがAI(人工知能)にとって代わると言われています。今回の新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による混乱をみていると、あらためて私たちは正解のない、あるいは正解が一つとは限らない複雑で困難な時代を生きていることを思い知らされました。

どのような形であれ、このように卒業を祝うことができるのは、本当にうれしく、また「ありがたい」ことだと実感しています。

「ありがたい」は、漢字では「有り難い」であり、「めったにない」「めずらしい」という意味です。今回の新型コロナ感染症拡大のような困難で予測不能な状況に置かれることによって、健康でいられること、食事が取れること、さらには学校の授業があること、修学旅行や体育大会などの学校行事があること、部活動ができ大会が開催されること、友人と毎日学校に来て語らうことができること等々、「当たり前」だと思っていた普段の生活全てが必ずしも「当たり前」ではなかったのだ、ということに私たちはあらためて気づかされています。

振り返って、73回生の皆さんや保護者の皆様にとっては、校内の逆行事だけでなく、目標としていたほとんどの部活動の大会や発表の機会が中止になるという大きな逆境の1年となりました。目標を見失い「一時期は絶望しかなかった」という思いを、担任の先生や顧問の先生につづけた人もいた、とも聞いています。

ただ、同じような状況はもちろん神港学園に限らず、全国の高校であったようです。その高校3年生の思いをくみ取り少しでも励まそうと全国でたくさんの方が動き、代替大会をはじめ様々なことが企画されました。本校でも2学期に、これまで無かった3年生だけのスポーツ大会や校外での活動が企画されたのは、73回生の学年の先生方が皆さんに少しでもたくさん的高校時代の思い出をつくってもらいたい、との心からの思いがあったことです。これらのことは忘れて欲しくありません。

同じ境遇にいる人は一人だけではなく、そして時間は誰にとっても同じだけ流れています。経験したことは同じでも、その後、日々どういう心持ちで生活するかによって、一人一人の未来は大きく違う道を辿るでしょう、それによって世界のあり様も異なるものになっていきます。

どうか、神港学園での3年間の生活と仲間を大切にしつつ、後ろを向かず、前向きの意識と行動が、自分の未来を作っていくのだ、そして世界の行く末に繋がっているのだということを忘れず、勇気をもって力強く人生を歩んでいってくれることを心から願っています。

感謝と敬意

◀◀ Message



育友会 会長
柳田 一心

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。実りのある3年間だったでしょうか？

最後の1年は新型コロナウイルス感染症の影響でいろいろなイベントが中止されとても残念だったことでしょう。しかし、こんな大変な状況の中でも、この度皆さんが無事にこの神港学園を卒業されることはとても喜ばしいことです。様々な制限がかけられている中、皆さんを送り出すためにたくさんの方々が動いてくれたこと、「決して当たり前ではない」ということに感謝の気持ちを忘れないでください。

さて、皆さんは、神港学園を卒業して新しいスタートラインに立っています。これからたくさんのお会いや別れを繰り返して、いろいろな壁が現れて乗り越えていくことでしょう。そんな時に皆さんの支えになるのは、きっと友人や家族、仕事の同僚など周りにいる人々や環境になるはず。人は一人で生きてはいけない生き物だと私は思っています。人を大切に、誠実に接することができる人間になってください。そうすることで人はついてきます。自然に周りの環境もよくなります。自分の意識ひとつで充実した人生を送ることができるでしょう。そして、逆に困っている人がいたら声かけられる人間になってください。悲しんでいる人がいたら話が聞ける人間になってください。それは、必ず自分のためになり返ってきます。卒業後、進学する人や就職する人がいると思いま

すが、皆さんがここまで生きてこれたのは、育ててくれた人のおかげだということ、そして、皆さんが大人になるまでは、まだ親の責任だということをお忘れずに。

自分の話になりますが、私は高齢者に携わる仕事をしています。病気や認知症があり、自分で「普通の生活」が送れない人に、普通の生活を送れるようサポートをしています。「普通の生活が送れない」というのは、皆さんが送っている当たり前の生活が、何かしらの原因で送れなくなるということです。今の自分があるのは、そんな高齢者の方々が今の日本を作ってくれたからだと思い、敬意を持って接するようにしています。病気があっても、障がいがあっても、人間にはみな平等に普通の生活を送る権利があり、尊重されなければなりません。「自分だったらどうか?」と置き換えて考えることが大切です。

最後になりますが、皆さんはこれからの日本を作っていく人になります。敬われる人間になれるよう、人を敬える人間になってください。皆さんのこれからの活躍を心から願っています。

対峙、対話

◀◀ Message



金星会(同窓会) 会長
米津 康男

卒業おめでとうございます。

高校生活において、楽しかったこと、苦しかったこと、いろいろな思い出があると思います。どのような高校生活であれ、それは皆さんが、どうしても歩まなければならなかった大切なステップであったのです。これから皆さんは、就職する人、上の学校へ行く人、人生に向かって出発していきます。新しい人との出会いがあります。その中で、親交を深めるために、対話することが大切です。対話するのに大切なことは、まず相手の話をよく聞いてから、こちらから話す。問題があると、対峙し、じっくりと話し合うことです。相手に注意を傾け、励まし、相手をかけがえのない大切な存在だと認める。人から認められないと、疎外されていると感じ、落ち込みやすくなります。人の個性と存在を認め合うことから人間関係、そして友情が生まれます。見返りを求めない無償の行いが、人間関係、友情を深めます。友が苦境にある時、何もできないけれど、ただ側にいて、話を聞くことはできます。側に友がいるだけで、心の支えとなります。これは友を見放さないということです。どんなに苦しい時にも、友が側にいてくれるだけで、どれほど心強く感じ、勇気付けられることでしょう。心の中の苦しさや辛さを、人に話すだけでストレスが抜けます。そして友との連帯を感じます。とはいえ、人の苦しさや辛さを聞くことは、大変な忍耐が必要です。

人の心を癒やすために、自分の貴重な時間を費やさなければなりません。それを受け入れる心の優しさ、大きさを持ってください。人の痛み、苦しさ、辛さを理解しようと努力してください。それは、自分の成長にもつながります。人間は弱くもろいものです。助け合い、支え合い、互いに補完し合って生きていかなくてはなりません。口で言うことは易いのですが、行うとなると大きなエネルギーが必要です。人間関係に時間をかける努力をしてください。

これからの皆さんの人生、健闘と成長を心からお祈りいたします。

心の豊かさを感じて辛苦を恐れず

◀◀ Message



第3学年 主任
富岡 浩治

「人はひとりでは生きていけない」最近、特にそう思う。「自分だけが良ければいい」「だれにも迷惑をかけていない」と言い切る若者が増えてきたように感じる。本当にそうだろうか。今までの人生の中でたったひとりで育ってきたはずはない。そして、これからもひとりでは何もできない。自分にとって大切な人や物を見つけ出してほしい。きっとあるはずだ。そして、愛情を持って大事にしてほしい。また、家族や友人や恋人などの関わりの中で生きてきたことに気付くだろう。親の愛情が注がれてきたことを忘れてはいけない。困難なことにぶつかったときも、様々な人々に支えられ克服してきたに違いない。また、思いやりの気持ちを持って、救いの手を差し延べたこともあるだろう。そうして心は豊かになっていく。これからの社会は厳しい。しかし、その厳しさの中で人は努力している。心の豊かさを常に感じていれば人生は楽しいし、やる気も湧いてくる。寂しい心にだけはなってほしくない。自分がこの世に存在していることはすばらしいことなのだから。

「やまない雨はない」「冬はやがて春になる」と言われるように、辛いことや苦しいことはいつまでも続くわけではなく、いつかは楽しいことや嬉しいことがやってくる。しかし、その反対に楽しいことや嬉しいことも、晴れの日が続かないのと同じように、夏から秋、そして冬へと季節がめぐるように、いつかは終わりを告げる。人は誰しも、辛く苦しいことは短く、喜びと楽しみを長く感じていたいと思っている。それは決して悪いことではない。けれど、常夏の国に生きる人が春の訪れという喜びを知らないように、また、飽食の国に生きるものが1日わずかに1食の食事を楽しむことがないように、喜びと楽しみが当たり前のように繰り返されれば、それをそれと感じなくなる。喜びや楽しみを本当に知るためには辛く苦しいときを過ごすことも大切だ。辛く苦しいときにはそれに感謝しよう。それは喜びと楽しみを感じるために必要なことなのだから。

卒業は節目ではあるが決してゴールではない。君たちの前にはほどこまでも続く道がある。それは決して平坦な道のりではない。激しい嵐にも遭うだろう。凍てつく寒さを経験するかもしれない。しかし、辛苦を恐れず、まっすぐ前を見つめ、はるか遠くにあるゴールを目指して歩いてほしい。

卒業おめでとう。

感謝

◀◀ Message



生徒会 会長
是松 陽風

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

先輩方は、どのような気持ちで神港学園での3年間を過ごされましたか。自分の進路に向かって歩くため3年間が長く感じた方、皆と一緒に行事で(コロナで少なくなりましたが)盛り上がり、楽しい時間であったと言う間に3年間が過ぎた方など様々な感じ方があると思います。しかし、感じ方が違っていても楽しかったことや苦しかったことなどは、皆さんの貴重な思い出になっていると思います。3年生の最後の年は、コロナで休校や年間行事の半分以上が中止となり悲しい思いをされた方がいるとは思いますが、その分一日一日が充実していたのではないのでしょうか。私たち後輩は、部活動や学校内で先輩方と関わったことは、例年にも増して心に残る思い出となりました。

この3年間で出会った最高の仲間、素晴らしい先生方から学んだことや経験したことは絶対に忘れないでください。

卒業される先輩の皆さんには、色々な面でお世話になりました。

私が今こうして生徒会会長をやっているのも先輩方のお陰だと思っています。これから先輩方は、自分で決められた大学、専門学校、就職先など、それぞれの新しい進路に進んで行かれることと思います。初めて経験される事や様々な厚い壁もあるかも知れませんが、そんな時は、神港学園で学んだことを思い出してみてください。きっと障壁を乗り越える勇気が湧いてくると思います。そして、自分らしく明日に向かって歩み続けられるように頑張ってください。

私たちは、先輩方が受け継ぎ、築いてこられたこの神港学園の伝統を引き継ぎ後輩の手本となるよう頑張ります。

最後になりましたが、3年生の先輩方本当にありがとうございました。

これからの活躍をお祈りしています。

今年度の進路状況について

進路指導部より

今年度は、大学入学共通テストの導入に代表される、大学入試改革の実施の年であり、いろんな局面で前年度からの変化がある年でした。共通テストでは、当初に比べると改革の幅は小さくなったものの、定員の厳格化や総合型選抜(旧AO入試)や学校推薦型選抜(旧推薦入試)の時期の変更などもあり、それらの影響が心配されました。そして、これらに加えて、新型コロナウイルス感染症の流行により、3月～5月は、学校が休校となるだけではなく、進路に与える大きな影響も懸念されました。

本校におきましても、休校期間の影響は3年生にとっては深刻でした。休校期間がまさに希望進路の最終決定の時期であり、入試や入社試験に向けての学習においても大きく出遅れることになりました。また、1年生や2年生においても、それぞれの進路課題についての学習が遅れることになりました。特に、今年度から進路指導計画のリニューアルを行う予定でしたが、それらの中止や遅延が避けられないことになりました。以下、12月末段階までの状況をまとめました。

(1) 就職

例年なら9月中旬の入社試験が、コロナ禍で一ヶ月延期となりました。また、求人数も減少が心配されたのですが、ほぼ例年通りの件数を受けることができました。休校による影響は、志望事業所選定にもありましたが、9月初旬に受験先が決まっただけでは、面接練習・学科試験対策など、まさに短期集中で頑張ってくれました。その結果、九割の生徒が内定をもらうことができました。他の私学では、例年に比べて不調者も多かったとも聞いていますので、ほぼ例年並みの結果でよかったと思っています。また、公務員関係では、今年も数名が警察・消防などを受験しましたが、刑務官に1名合格しています。

(2) 進学=大学・短大

今年度からAO入試の出願時期が9月以降、合格発表は11月以降と遅くなりました。また、指定校推薦の枠も昨年度以上の78大学、総人数421人(短大は21校43名)を諸大学からいただくことができました。本校では昨年度も7割近くが指定校推薦で入学しています。学校としては、安易に指定校に流れず、第一志望の大学を目指すことを指導しております。第一志望の大学からの指定校推薦枠がない生徒は、夏からのAO入試エントリーなどに取り組み、積極的に自らの進路を切り開こうとする意欲が見られました。そして、9月中旬からの指定校推薦の校内選考を経ての指定校入試、または公募制推薦入試など、二学期はそれぞれの生徒が入試にむけて志願理由書や面接練習、プレゼンテーション作成などに取り組む姿が見えました。その結果、多くの生徒が第一志望の大学に合格しました。また、不調だった生徒も一般入試、今年度からの大学入学共通入試に取り組んでいます。

(3) 進学=専門学校

毎年、専門学校にも15～20%の生徒が進学しています。その多くはAO入試で出願する生徒が多く、指定校推薦での生徒も2割ほどを占めています。これらの生徒は10月には合格が決まりました。進学先も様々ですが、以前多かった美容関係は少なく、福祉医療関係、特に理学療法士を目指す生徒が多い傾向にありました。これは、本校が部活動が盛んで運動部に所属していた生徒が多いことに関連すると思います。

(4) 次年度に向けて

進路指導部は、生徒の進路決定をサポートするだけではなく、生徒のこれからの生き方=キャリアプランの作成と、それと同時に、生きていくために必要な力を育成することもその役割と考えます。その意味では、受験の年である3年生と同様に、1・2年生への指導が重要です。1年生は、キャリアプランの作成、2年生はそのキャリアプランの検証、そして3年生はキャリアプランの実現、とそれぞれの進路達成目標を明確にして、個に応じた進路指導を今まで以上に強化したいと考えています。

令和2年度の進路状況(合格者実数)

令和3年1月31日現在

4年制大学	短期大学	専門学校	就職	公務員 (自衛隊を含む)
133名	4名	75名	45名	5名

進路についての学習の紹介

以下のような学習を大学・専門学校・企業と連携して行っています。

大学・専門学校説明会

毎年、1年生は2月、2年生は10月、3年生は6月に行っています。1年生はそれぞれの学部学科でどんな勉強をするのかから各学校の特徴、2年生は各学校の学びから入試について、3年生は入試対策、とそれぞれの学年に必要な内容を各学校から教えてもらっています。

3年生は、大学・短大23校、専門学校35校、2年生は大学・短大37校、専門学校47校がそれぞれ参加していただきました。



大学・企業訪問

1年生は、各クラスごとに事業所と大学を訪問し、働くことについて、また大学とはどんなところかをそれぞれ学習します（本年度は、コロナ禍で受け入れの大学・事業所が確保できなかったため中止となりました）。2年生は、それぞれの希望する大学や専門学校に行き、大学の実際を学びます。本年度は訪問大学数がコロナ感染の影響で少なくなりました。大学6校、専門学校7校、事業所1校をそれぞれ訪問させていただきました。



関西外国語大学



大阪商業大学



神戸国際調理製菓専門学校



関西健康科学専門学校



神鋼環境ソリューション



神鋼環境ソリューション

職業体験ガイダンス

2年生のトップアスリートコース、総合進学コースを対象とした専門学校の学びについての体験学習を年間5回行っています。本年度の参加校は、神戸電子専門学校、修成建設専門学校、神戸医療福祉専門学校、履正社医療スポーツ専門学校、大阪法律専門学校、神戸元町子ども専門学校、トヨタ神戸自動車専門学校の7校です。



表彰を受ける者

各賞を受賞する者および代表者

卒業証書授与総代	7組	高島	空
日本私立中学高等学校連合会賞受賞者	8組	田村	瑞揮
兵庫県私立中学高等学校連合会賞受賞者	1組	伊井	空光香
金星会賞受賞者	1組	為本	志
育友会賞受賞者	2組	河村	利毅
	6組	白井	かすみ
答辞	2組	橋本	美咲
送辞	4組	穂野	翔星

皆勤賞を受賞する者(31名)

- 1組 井上 晴仁、杉本 陸、大門 広人、為本 志、藤本 昂気、嶺山 奨斗
- 2組 原 一馬
- 3組 寺尾 光生、中井 靖人、長田 慶也
- 4組 大塚 倅生、武本 哲秀、宮本 大勇
- 5組 姥 佑亮、喜多 風日人、小林 佑輔、貞森 智也
- 6組 井筒 有志、白井 かすみ、佃 嘉起、橋本 祐希、福島 司
- 7組 木下 輝哉、黒宮 一真、後藤 愛斗、高島 空、花田 幸志朗
- 8組 安藤 烈、黒田 竜矢、田村 渉、宮山 拓士

精勤賞を受賞する者(78名)

- 1組 伊井 空光香、井上 花乃、井上 大地、遠藤 未菜、大村 愛子、蔭山 啓喜、櫻井 清剛、瀬戸 政貴、田上 悠馬、花尾 誇太郎、吉田 樹生、米山 銀二
- 2組 赤尾 均斗、今井 瑛人、小西 雄大、柴田 真杜、田渕 裕也、面浦 壘、西垣 潤樹、面川 将輝、橋本 美咲、濱崎 裕斗、平田 義人、三橋 優樹、柳田 愛実
- 3組 安部 成杜、古南 龍藏、早田 彪我、永瀬 匠、ベレス アイキ、道谷 輝、山田 優翔、山村 尚士、吉井 勇太
- 4組 片井 駿翔、小堀 楓太、濱屋 祐暉、前田 朋輝、松下 風雅、守屋 誠也
- 5組 太田 光輔、高田 琉希、竹本 翔、常本 健斗、平谷 凜、古川 繁斗、守屋 慎也
- 6組 石川 希歩、神戸 翔伍、小嶋 泰史、中原 元希、中森 康太、西部 虎太郎、日高 陽介、前田 陽司、三浦 泰輝
- 7組 井筒 太志、内海 世治、北田 真暉、小林 拓登、坂口 達郎、中西 慧馬、二星 理子、溝端 拓真
- 8組 石畑 成渚、大島 萩真、越智 朋香、小林 巧弥、小林 悠風、古味 義晶、田村 瑞揮、中井 秀哉、西田 遥貴、西畑 駿希、平塚 匠吾、福山 七海、帆足 海音、宮田 曜輔

クラブ功労賞および功績

硬式野球部(1名)

令和2年度国際交流事業台湾遠征兵庫県高等学校
野球選抜チーム選出
2組 河村 利毅

軟式野球部(6名)

2019年度近畿地区高等学校軟式野球大会
ベスト4
3組 柳瀬 凌央・山村 尚士
6組 西 陽亮
7組 工藤 栄一・中芝 隆徳・本吉 敦

剣道部(4名)

第56回近畿高等学校剣道大会女子団体の部 出場
1組 植田 桃佳
8組 越智 朋香
第57回近畿高等学校剣道大会女子団体の部 出場
1組 井上 花乃・植田 桃佳・福野 翠
8組 越智 朋香

柔道部(11名)

第42回全国高等学校柔道選手権大会 出場
1組 藤本 昂気
第60回近畿高等学校柔道新人大会
男子団体 出場
1組 石井 達也・船越 皓太
2組 小西 雄大・村上 拓馬
第60回近畿高等学校柔道新人大会
男子個人戦60kg級 出場
1組 中務 慎巴
第60回近畿高等学校柔道新人大会
男子個人戦100kg級 出場
2組 庵奥 敬也
第60回近畿高等学校柔道新人大会
女子団体 出場
1組 遠藤 未菜・岡本 優空
2組 田岡 舞・並河 静愛来

空手道部(7名)

KARATE1 プレミアリーグ世界大会TOKYO 2018

男子団体形 第5位

KARATE1 プレミアリーグ世界大会TOKYO 2019

男子団体形 出場

第38回全国高等学校空手道選抜大会

男子団体形 第5位

第39回全国高等学校空手道選抜大会

男子団体形 出場

平成30年度 近畿高等学校空手道大会

男子団体形 準優勝

平成30年度 兵庫県高等学校空手道新人大会

男子団体形 優勝

平成30年度 兵庫県高等学校空手道大会

男子団体形 優勝

令和元年度 近畿高等学校空手道大会

男子団体形 第3位

令和元年度 兵庫県高等学校空手道新人大会

男子個人形 優勝

令和元年度 兵庫県高等学校空手道新人大会

男子団体形 優勝

令和2年度 兵庫県高等学校空手道代替大会

男子個人形 優勝

1組 田上 悠馬

第38回全国高等学校空手道選抜大会

男子団体形 第5位

第39回近畿高等学校空手道大会

男子団体組手 第3位

令和2年度 兵庫県高等学校空手道代替大会

男子個人組手 優勝

第39回全国高等学校空手道選抜大会

男子団体組手 出場

1組 為本 志

第38回近畿高等学校空手道大会

男子団体形 準優勝

2組 永田 波大

3組 黄瀬 健太

第39回近畿高等学校空手道大会

男子団体組手 第3位

2組 田淵 裕也

6組 久後 憲汰

8組 帆足 海音

陸上競技部(6名)

男子第70・71回近畿高等学校駅伝競走大会 出場

2組 濱崎 裕斗

男子第71回近畿高等学校駅伝競走大会出場

1組 櫻井 清剛・瀬戸 政貴・毛利 昂太

8組 宮山 拓士

女子第36回近畿高等学校駅伝競走大会 出場

第87回近畿陸上競技選手権大会

3000m障害 第7位

6組 白井 かすみ

ゴルフ部(1名)

第40回関西高等学校・中学校ゴルフ選手権決勝大会 出場

令和元年度 関西高等学校ゴルフ選手権大会 出場

5組 山下 虎哲

射撃部(2名)

平成30年度 近畿高等学校秋季ライフル射撃競技選手権大会

ビームライフル男子個人 4位

第57回全国高等学校ライフル射撃選手権大会出場

ビームライフル男子 団体

令和元年度近畿高等学校秋季ライフル射撃選手権大会

ビームライフル男子個人 2位

令和2年度近畿高等学校秋季ライフル射撃選手権大会

ビームライフル男子個人 2位

7組 高島 空

平成30年度 近畿高等学校秋季ライフル射撃競技選手権大会

ビームライフル女子 優勝

第57回全国高等学校ライフル射撃選手権大会出場

ビームライフル女子 個人

令和元年度近畿高等学校秋季ライフル射撃選手権大会

ビームライフル女子個人 3位

8組 小林 悠風

バレーボール部(2名)

第74回いきいき茨城ゆめ国体 バレーボール競技会

ビーチバレー種目 少年男子 第9位

7組 溝端 拓真

第6回近畿ビーチバレーボール高等学校選手権大会

第5位

7組 鎌谷 樹

書道部(2名)

第61回 大東文化大学 全国書道展 金賞

8組 古味 義晶・塩山 竜一朗

活躍する各部活動

硬式野球部

令和2年度 夏季兵庫県代替大会 3回戦敗退
 令和2年度 秋季神戸地区大会 優勝
 令和2年度 秋季兵庫県大会 出場

軟式野球部

令和2年度夏季兵庫県高等学校軟式野球大会 ベスト4
 令和2年度秋季兵庫県高等学校軟式野球大会 ベスト4

柔道部

第69回兵庫県高等学校新人柔道大会

男子団体戦 第3位
 女子団体戦 第5位
 男子66kg級 優勝 顕徳 海利
 第3位 高原 慎太
 73kg級 優勝 大搦 弘晟
 90kg級 第3位 中野 翔太
 100kg超級 第2位 佐伯 翼
 第3位 平 真大
 第5位 稲継 浩之助
 女子48kg級 第2位 藤坂 花央
 63kg級 第5位 田中 美優
 70kg級 第3位 宮地 楓

第43回全国高等学校柔道選手権大会兵庫県予選

男子66kg級 優勝 顕徳 海利
 第2位 高原 慎太
 73kg級 優勝 大搦 弘晟
 無差別級 第3位 佐伯 翼
 女子48kg級 優勝 池田 美優奈
 第2位 藤坂 花央

令和2年度近畿高等学校新人柔道大会

男子66kg級 第2位 顕徳 海利
 73kg級 第3位 大搦 弘晟
 100kg級 第3位 佐伯 翼

バレーボール部

U19ビーチバレーボールアジア選手権大会出場予定(2021年に延期)
 溝端拓真

令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会代替大会 神戸市大会
 準優勝

兵庫県私学大会

第3位 優秀選手 今村陸斗

第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会兵庫県予選大会

第3位 優秀選手 鎌谷樹・牧颯太

ジャパンビーチバレーボールツアー2020アンダーエイジU22川崎大会

準優勝 小嶋泰史・溝端拓真

2020年度神戸市内高等学校秋季リーグ戦1部 優勝

令和2年度神戸市内高等学校バレーボール新人大会

第5位 優秀選手 田中涼瑛

剣道部

令和2年度神戸市内高校剣道大会兼県新人大会神戸地区予選大会

男子団体の部 第3位
 女子団体の部 第3位
 女子個人の部 第3位 原 さくら
 第67回兵庫県高等学校新人剣道大会
 男子団体の部 ベスト16
 女子団体の部 第5位
 優秀選手賞 和食 智亜樹
 女子個人の部 第3位 原 さくら

空手部

令和2年度兵庫県高等学校空手道代替大会

男子個人形 優勝 田上 悠馬
 男子個人組手 優勝 為本 志
 第3位 永田 波大

令和2年度神戸市高等学校秋季空手道大会

男子個人形 準優勝 村上 蓮太郎
 第3位 恒成 翔
 女子個人形 第3位 池本 日和
 女子個人組手 第3位 小西 風羽

男子団体形 優勝
 男子団体組手 第3位
 女子団体形 第3位
 女子団体組手 優勝

令和2年度兵庫県高等学校空手道新人大会

男子個人形 第3位 村上 蓮太郎・恒成 翔
 男子個人組手
 -55kg級 第3位 大塚 優翔
 -61kg級 準優勝 中杉 奏

男子個人組手
 -68kg級 準優勝 恒成 翔
 女子個人形 優勝 池本 日和(創部初)
 女子個人組手

 -48kg級 優勝 立花 怜紀愛(創部初)
 -53kg級 優勝 苦瓜 ひなた(創部初)
 -59kg級 第3位 小西 風羽

男子団体形 優勝(4連覇)

男子団体組手 第3位
 女子団体形 第3位
 女子団体組手 第3位

第40回全国高等学校空手道選抜大会(5年連続出場)

男子団体形/女子団体形/男子団体組手 出場
 男子個人形 出場 村上 蓮太郎・恒成 翔
 女子個人形 出場 池本 日和
 女子個人組手

 -48kg級 出場 立花 怜紀愛
 -53kg級 出場 苦瓜 ひなた

ゴルフ部

令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会代替大会ゴルフ競技 出場

サッカー部

令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技
代替大会 1回戦

高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ神戸市大会2部
3位

令和2年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会支部ラウンド
2回戦

令和2年度兵庫県高等学校サッカー新人大会神戸地区予選
3回戦

男子バスケットボール部

令和2年度兵庫県高等学校新人選抜優勝大会神戸地区予選
4回戦

令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会バスケットボール
競技代替大会
2回戦

令和2年度全国高等学校バスケットボール選手権大会兵庫県予選
2回戦

女子バスケットボール部

令和2年度兵庫県高等学校新人選抜優勝大会神戸地区予選
準優勝

令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会バスケットボール競技代替大会
ベスト8(代替大会のためベスト8で終了)

令和2年度全国高等学校バスケットボール選手権大会兵庫県予選
4位

ハンドボール部

令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会代替大会ハンドボール競技会
2回戦

令和2年度神戸市高等学校秋季ハンドボール大会3部リーグ
第1位 2部リーグ昇格 県新人大会出場

令和2年度兵庫県高等学校新人ハンドボール選手権大会
第5位

令和2年度近畿私立高等学校ハンドボール大会 出場

陸上競技部

男子第75回兵庫県高等学校駅伝競走大会 神戸地区予選会
総合第2位(濱崎/毛利/黒葛野/東原/谷/瀬戸/櫻井)

男子第75回兵庫県高等学校駅伝競走大会
総合第4位(黒葛野/谷/濱崎/東原/瀬戸/櫻井/毛利)

男子第71回近畿高等学校駅伝競走大会
総合第11位(濱崎/毛利/黒葛野/東原/瀬戸/谷/櫻井)

女子第37回兵庫県高等学校駅伝競走大会 神戸地区予選会
総合第2位(正垣/白井/足立/向谷/丸毛)

女子第37回兵庫県高等学校駅伝競走大会
総合第9位(正垣/丸毛/向谷/足立/白井)

女子 第36回近畿高等学校駅伝競走大会
総合第29位(丸毛/白井/足立/戸田/向谷)

テニス部

令和2年度神戸支部秋季リーグ戦テニス競技5部リーグ
4位

令和2年度兵庫県高校テニス新人大会団体戦
2回戦

射撃部

令和2年度近畿高等学校秋季ライフル射撃選手権大会兵庫県予選
ビームライフル男子 個人 3位 今田 奏音

5位 高畠 空

6位 平田 祐希斗

ビームピストル男子 個人 3位 井上 颯人

8位 西浦 航平

令和2年度近畿高等学校秋季ライフル射撃選手権大会

ビームライフル男子 個人 2位 高畠 空

3位 平田 祐希斗

6位 今田 奏音

ビームピストル男子 個人 12位 井上 颯人

令和2年度全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会出場

ビームライフル男子 個人部門

卓球部

令和2年度神戸市内高等学校総合体育大会卓球競技出場

令和2年度神戸市内高等学校新人卓球大会出場

美術部

第44回兵庫県高等学校総合文化祭美術・工芸部門展
出展

華道部

第23回学校華道インターネット花展 出展

書道部

第44回兵庫県高等学校総合文化祭 書道展

特選 溝口 悠太

入選 古味 義晶/塩山 竜一郎/岡 翼

兵庫県私学総連合会第53回 私学の書展

入選 古味 義晶/塩山 竜一郎/岡 翼/溝口 悠太

ボランティア同好会

新型コロナウイルス対策医療従事者支援募金活動

令和2年度九州豪雨災害支援募金活動

第3学年クラス写真

1組



2組



3組



4組



5組



6組



7組



8組

